

「ASOBI picture 展」

るさくしてはいけない」と、マナーだらけで、子供たちはマイナスのイメージを持つ場合が多い筈です。そんなイメージを持たせない為に、「ASOBI」に徹したクイズラリー（※資料参照）を取り入れます。

こういったアトラクション的要素を取り入れ、楽しんでもらう事で子供たちには「美術館に行くこと」や「絵を見ること」自体を好きになってもらいたいのです。

クイズがある事によって子供たちは絵を楽しみながら観察でき、様々なジャンルの作品を万遍なく鑑賞する事が出来ます。

アイデア③

また、ミュージアムショップでは、一般的なポストカードや記念パンフレット等だけでなく、「今日から絵を始めよう」をコンセプトとした画材のセット等も販売したいと考えます。

色鉛筆とクロッキー帳の500円前後で手に入れやすいセットから、本格的な水彩画を始められるセット。また、子供向けだけでなく、大人も楽しめる塗り絵などを販売したいと考えます。

内容

第一の「ASOBI 展示」は、絵画や浮世絵などの様々なジャンルの動物の絵を展示する事で、人々が家畜やペットの動物たちといかに触れ合い共存してきたのか、そして動物と人間の関係性はどのように変化したのかを見て行きます。

「ASOBI」のポイントとして、擬人化された動物の絵を多く展示しようと考えます。

「眠れるジプシー女」（1897年／アンリ・ルソー）

大人向けキャプション：フランス人画家アンリ・ルソーの代表作。夜の砂漠で眠るジプシー女と、傍に寄る獅子、そして銀色に輝く月が印象的な一枚。獅子は力強く描かれているが、百獣の王らしい獰猛さは窺えず、主人にすり寄る猫のようにさえ見える。

子供向けキャプション：この絵の舞台は、砂漠の真ん中。ライオン

たとえば、強くて怖いイメージがあるけれど、この絵の中のライオンはどうだろう？寝ている女の人を傷付けようとしているように見える？それとも、クンクン匂いを嗅ぐだけ？絵をよく観察して、考えてみよう！

「金魚づくし いかだのり」（1839年頃／歌川国芳）

大人向けキャプション：言わずと知れた歌川国芳の作品。希代の猫好きであった歌川国芳だが、様々な動物を好んで描いており、これは「金魚づくし」のシリーズの内の一枚。尾ひれを捲り身体に止めた様は、まるで着物のたすきがけのようである。画面右上の作品タイトルは枠まで凝っていて、170年以上前の作品とは思わせないポップセンスを感じる。

子供向けキャプション：二匹の金魚が、いかだに乗っているよ。金魚は水の中に住んでいるのに、舟に乗っているなんて、なんだかおかしいね！この金魚たちは、「船頭」という仕事をしているよ。船頭は、この絵が描かれた江戸時代、すごくかっこよくって人気のあった仕事だったんだ。

「猫の介科」（1809年頃／歌川豊国）

大人向けキャプション：一人の男性が、猫の格好をして餅花にじゃれている。当時は動物が擬人化された絵や、人間が当時の身振りを真似した絵が流行していた。もしかするとこの絵も、現代で言うギャグ漫画のような位置付けだったのかもしれない。

子供向けキャプション：猫が梅の花を見上げて、枝にじゃれているように見えるね。でも、猫は着物を着ているし、手や足はまるで人間みたい…？どこか様子がおかしい！よく見てみれば、男の人が猫の真似をしているぞ。ちなみに、この絵を描いた歌川豊国さんの本名は…「倉橋熊吉」といったんだよ。

【その他の作品例】

「世界を見ていた猿」「下層社会の生活」（エドウィン・ランドローシア）

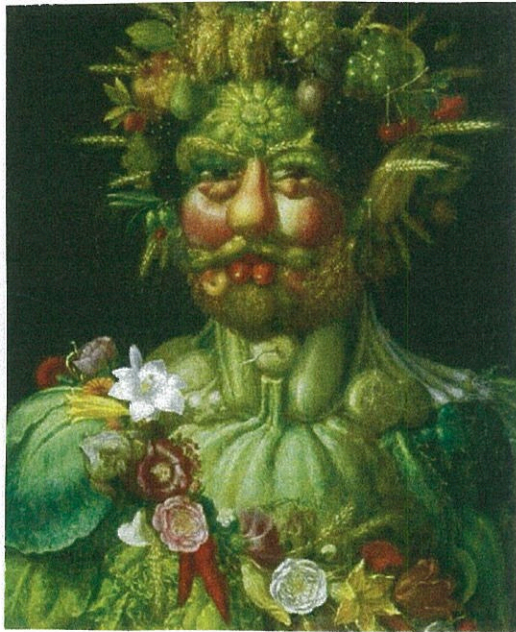
「アルプスの真昼」「編み物をする娘」(ジョヴァンニ・セガンティ
ーニ)
「ネコが喉を鳴らす音」(アルベール・アンカー)
「鳥のいる風景」(ルーラント・サーフェリー)
「Animols Entering the Ark」(ヤコポ・バッサーノ)
「Mamluk Resting」(カルル・ヴェルネ)
「The monkey picture」(ヘンリー・チャーチ)
「子犬図」(円山応挙)
「犬と立美人」(礫川亭一指)
「百犬図」「鸚鵡図」(伊藤若冲)
「睡猫図」(森寛斎)
「風流十二支」(磯田湖龍斎)
「景年花鳥画鏡」(今尾景年)
「鍵屋お仙と猫を抱く若衆」(鈴木春信)
「兎の草履打」「しん板猫のそばや」(四代目歌川国政)
「しん板猫尽両めん合」(歌川芳藤)
「ハツ當りどふかけふもり」「蝦蟇手本ひやうきんぐら」「道外 獣
の雨やどり」「金魚づくし そさのおのみこと」(歌川国芳)

第二の「ASOBI 展示」は、作者の「遊び心」と想像力が描き出した
非日常的な絵を展示する事で、人々の空想の世界はどのように変化
したのかを見て行きます。

【作品例】

「ウェルトゥムヌスに扮するルドルフ二世」「フローラ」「庭師」「司
書」(ジュゼッペ・アルチンボルド)
「今様擬源氏・早蕨 怪童丸」(落合芳幾)
「芳年武者无類 主計頭加藤清正」「百器夜行」(月岡芳年)
「道外 上下貝之図」(歌川芳虎)
「即興かけほしづくし」(歌川広重)
「風流百目玉」(作者不明)
「人かたまって人になる」(歌川国芳)

〈資料〉 絵の展示例と
クイズラリーについて



大人向け
キャプション

クイズ

(クイズ例)
Q.1 この絵に描かれた
男の人の「あご」は
何の野菜でできているかな？
①たまねぎ
②くり
③とうもろこし

子供向け
キャプション

※退場口にてクイズラリーの
答え合わせを行い、正解の場合は
本展に展示されている絵画や浮世絵を
デザインした非売品缶バッジなどの
特典をプレゼントします。